



モグくんの クイズコーナー



今号をよく読んで
答えてネ!

問題 名古屋市道路占用調整協議会では、
○年振りに「夏休み親子見学会」を開催しました。
○に入る数字は何でしょうか?
① 2 ② 3 ③ 4

応募方法 クイズの答えと今号の感想、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号を記載して、はがき・FAX・Eメールいずれかの方法で応募してください。
[令和6年1月31日必着]
正解者の中から、抽選で5名の方に**マナカチャージ券1,000円分**をプレゼントします。(当選者の発表は発送に替えさせていただきます)
※応募は同一住所一通に限らせていただきます。
※取得した個人情報は問い合わせの回答、内容の確認及び発送事務のみに使用し、その他の目的では使用しません。

応募先 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 名古屋市道路占用調整協議会
FAX (052) 972-4167
メールアドレス a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

ディガー



4年振りに夏休み親子見学会を開催しました! ご参加ありがとうございました。



名古屋市道路占用調整協議会では、例年「道路ふれあい月間」の行事として、「夏休み親子見学会」を開催していましたが、コロナ禍により令和2年以降は開催を中止してしまっていたので、今年は実に4年振りの開催となりました。

今回は、8月8日(火)に交通局の協力のもと、名東区にある地下鉄藤が丘工場で開催し、事前にご応募頂いた16組38人の方々が参加されました。当日は、交通局の事業や道路占用調整協議会について簡単に説明した後、工場内で整備中の地下鉄車両や、地下鉄車両に使われている様々な部品などを間近で見て頂いたり、実際の地下鉄車両の運転台に座って、扉開閉や車内放送などの操作体験をして頂きました。

見学を通して、交通局の事業について理解して頂くとともに、道路の役割や道路工事に対する理解も深めて頂けたのではないかと思います。当協議会では、これからも積極的な広報活動に努めてまいります。



名古屋市道路占用調整協議会とは?
名古屋市道路占用調整協議会とは、名古屋市内の道路工事の時期などを関係者間で調整することで、無駄な掘り返し工事をなくし、道路工事の縮減、工事期間の短縮や効率化に努める機関です。
また、道路や道路工事に対する理解を深めていただくために広報誌「ディガー」を定期的に発行しています。

名古屋市道路占用調整協議会は、名古屋市長官舎、国土交通省、愛知県警察本部、名古屋高速道路公社、名古屋市上下水道局、名古屋市交通局、西日本電信電話株式会社、中部電力パワーグリッド株式会社、東邦ガスネットワーク株式会社、東海旅客鉄道株式会社、名古屋鉄道株式会社などで構成しています。

下記ウェブサイトより、ディガーのバックナンバーもご覧いただけます。

編集後記
第46号のクイズの正解は③6でした。
54名のご応募をいただき、抽選で5名の方にマナカチャージ券をお送りしました。今回も貴重なご意見やご質問等が寄せられました。今後の紙面に反映していきたいと思えます。クイズの回答とあわせて皆様からのたくさんのご意見やご質問をお待ちしております。

**次号は
令和6年3月1日
発行予定です。
お楽しみに!!**

令和5年11月1日発行 編集・発行：名古屋市道路占用調整協議会（事務局：名古屋市長官舎緑政土木局建設部道路管理課） 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL (052) 972-2851 FAX (052) 972-4167 メールアドレス a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋高速は全線開通から10周年!



名古屋高速道路は、2013年11月の高速4号東海線「六番北～木場」間の開通により全線が開通してから、2023年で10年を迎えます。また2021年5月には、名古屋高速道路と名古屋第二環状自動車道(名二環)が一体となり中京圏の道路ネットワークが強化されるとともに、従前の均一料金から対距離料金制となり、ますます便利にご利用いただけるようになりました。この節目を迎えられたのは、皆様のご理解・ご協力のおかげです。改めて御礼申し上げます。これからも、皆様のお役に立てるよう、安全・安心・快適な道路サービスの提供に努めてまいります。



全線開通式の様子



2013年に全線開通を記念して開かれた「わくわくサンキューウォーク」イベントの様子

「トレイル カメラ」を活用した業務効率化について



中部電力パワーグリッド株式会社では、ICT/IoTを活用したソリューション活動(業務の課題解決)を推進し、業務の効率化・高度化に取り組んでおります。

電池駆動のため簡単に設置でき、遠隔地の現場状況がすぐに確認できる「トレイルカメラ」を活用した業務効率化の取り組みについてご紹介させていただきます。



- <業務効率化の取り組み事例>
- 遠隔で作業進捗の確認ができ、出向時間の削減・コストダウン
 - センサー撮影で資材置場の監視・盗難対策として活用
 - 樹木生育状況の遠隔確認による伐採時期の判定で現場出向の削減 など

詳細はこちら



災害時の通信確保

災害救助法の適用が想定される規模の災害によって、通信事業者における携帯電話および固定電話の通話規制が発生する可能性がある場合は、現地の状況等を総合的に勘案した上で、公衆電話から発信する際の通話料が無料となる※ことがあります。



災害等発生に伴う無料化実施時の利用方法

緊急通報ボタンのある公衆電話機



- 1 受話器を上げてください。
- 2 硬貨を投入するか、またはテレホンカードを挿入すると、受話口から発信音(ツーン)が聞こえます。
- 3 ダイヤルしてください。(通話終了後、硬貨およびテレホンカードはそのまま戻ります。)

緊急通報ボタンのない公衆電話機



- 1 受話器を上げると受話口から発信音(ツーン)が聞こえます。
- 2 そのままダイヤルしてください。

※詳細はこちら



VR施設見学 『コオジ君と行く工事現場XR見学』



名古屋市西区にて行っている明道町雨水幹線下水道築造工事をWEB上でご見学いただけます。

明道町雨水幹線下水道築造工事は、浸水対策を目的とした、深さ約50m、内径2.6m、延長約40mの下水道管をシールド工法で築造する工事です。

普段は入ることができない工事現場を、360度の映像でご覧いただけます。映像の中では、キャラクター「コオジ君」が工事について分かりやすく解説しています。ぜひご覧ください!

詳しくはこちら

